

「無事故で年末 笑顔で新年」 12月は飲酒運転根絶強化月間です!

12月11日(土)~20日(月)に、
年末の交通事故防止運動を実施します

年末は日没が早いだけでなく、交通量や飲酒の機会が増え、交通事故の危険性が高まります。ドライバーは早めのライト点灯を心掛け、必要に応じハイビームを活用するなど、歩行者に注意し走行しましょう。また、歩行者も明るい色の服を着用し、反射材を活用するなど、一人一人が交通安全の大切さを認識し、無事故で明るい新年を迎えましょう。

運動の重点

- ① 飲酒運転の根絶
 - ② 歩行者(特に高齢者)と自転車の交通事故防止
 - ③ 全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
 - ④ 二輪車の交通事故防止
- 問 住民課 交通防犯班 ☎(内線)3325



交通事故防止運動の一環として、役場庁舎前のヒマラヤスギなどにイルミネーションを設置しています。これは、愛川町電設協会から、交通安全啓発への思いを込めて提供いただいたもので、12月28日(火)までの毎日、午後5時~10時に点灯しています。



ほうしん 带状疱疹をご存じですか?

■原因は、「水ぼうそう」のウイルス

子どもの頃に「水ぼうそう」を発症した場合、治癒した後も原因ウイルスが体の中に潜んでおり、疲労・ストレスなどによって免疫力が低下したときに、带状疱疹として発症します。50歳以上で発症率が増加し、80歳までに約3人に1人が発症すると言われています。

■抗ウイルス薬は、発疹から72時間以内に

症状の多くは上半身にみられ、顔や首に現れることもあります。はじめに、皮膚がピリピリ、ズキズキ、チクチクとする神経痛のような痛みや、焼けるような痛みを感じ、その後、水ぶくれを伴う発疹が帯状に広がります。発疹が出てから72時間以内に抗ウイルス薬を飲み始めることが望ましいため、带状疱疹が疑われる場合はできるだけ早く医師に相談しましょう。

■治療が遅れると、視力や聴力への影響も

治療が遅れたり、治療しなかったりした場合には、合併症として発熱や頭痛といった全身症状のほか、視力低下や難聴を生じる場合

があります。また、50歳以上の患者さんの約2割が、症状が治まった後も痛みが続く「带状疱疹後神経痛」に移行すると言われています。

■予防のポイントは、免疫力を保つ生活習慣

予防には、食事、睡眠、適度な運動、ストレスを増やさない生活習慣を心掛け、免疫力の低下を防ぐことが重要です。

また、50歳以上の方を対象とした任意のワクチン接種があります。これにより原因ウイルスに対する免疫力を高め、発症を予防したり、発症しても軽症で済んだりするほか、後遺症の予防につながるとも言われています。ワクチン接種や治療に関することは、医師とご相談ください。



がんばれ! SC相模原/ 「2021 愛川町親子無料招待キャンペーン」を開催!

11月14日、相模原ギオンスタジアムで「2021 愛川町親子無料招待キャンペーン」が開催されました。

当日開催された「ファジアーノ岡山」戦に、町内在住・在勤の皆さんを無料で招待するとともに、小野澤町長が応援に駆け付け、試合を盛り上げました。また、キッチンカーなどが出店して、多くの来場者の皆さんでにぎわったスタジアム周辺では、愛川ブランド認定品の販売も行われ、ご好評をいただきました。

ガミティレポート

この紙面が愛川の皆さんに届くころ、2021シーズンは最終戦1戦を残すのみだと思うんだ。今シーズンのSC相模原は、J2リーグを戦ったんだよ。今までとの違いは、「降格」があるということ。今年、下位のチームが団子状態で、1回勝つと降格圏脱出、勝ちきれないと降格圏内と、毎試合毎試合お腹が痛くなるような日々だったんだ。(これを書いている10月上旬、まさにその真っ只中なんだけどね) 今シーズンは環境が変わって、ボクもスポーツの見方が変わったんだ! また来シーズンも応援してください!



愛川ブランド認定品の販売

SC相模原
広報担当ガミティ

試合日程(最終戦) H = ホーム A = アウェー

キックオフ	対戦相手	会場
12月5日(日) 午後1時	東京ヴェルディ	味の素スタジアム A

<https://www.scsagamiyama.com/>